

# 第15回時間・周波数諮問委員会(CCTF)報告

計量標準管理部 大嶋 新一

時間・周波数諮問委員会は、国際度量衡委員会の下に設けられた10の諮問委員会の一つで、時間と周波数に関する技術事項を審議する会議である。

各国の標準研究機関(NMI)に所属する専門家を中心に構成され、これまで3年に1回の頻度で行われてきた。今回は国際間の相互承認に関わる作業を早急に進める必要があり、1年前倒しされて、6月20、21日に、フランス、セーブル市の国際度量衡局にて開催された。各国NMIにおける一次標準器の開発・運用の状況、時刻比較技術の開発と比較の結果など

が報告された後、国際比較の基本方針や、国際度量衡局の時間・周波数に関する活動方針などについて審議が行われ、全部で5つの提言が採択された。

特に焦点となっていた国際相互承認については、承認の技術的根拠となる“基幹比較”と呼ばれる国際比較について、「各地域で独自に行うのではなく、国際度量衡局が中心になって全世界で統一的に実施する」という結論に至った。これは、現在既に行われている方法を、より精緻なものにするという現実的な方法であり、アジア太平洋地域において当所など

が中心に主張してきた方針とも一致している。

また、秒の定義に関わる事項として、より高精度な標準を実現しうる候補については、まず二次標準器として運用していくことが採択された。これは新たな標準を求める動きであるが、これら二次標準器の具体的な候補について審議するためにWGが結成されることになり、当所も含めて7機関が参加することになった。

## 日本地質図索引図データベース (CD-ROM版)の紹介



日本および周辺海域の各種の地質図類は、地下資源・環境・土木・水理・地震・火山などに係わる国土および周辺海域の開発・利用・保全・防災において欠くことができない基礎資料の一つとして利用されています。地質調査情報部では、旧地質調査所時代から、膨大な地質図類(論文などの付図・挿図を含む)を収集・保有し、その有効利用のために冊子版の日本地質図索引図を発行してきました。この度、1960年から1999年までに公表されたものにつきまして、数値化および編集作業が完了し、日本地質図索引図データベース(CD-ROM版)として出版されましたのでご紹介します。

### データベースの概要

本データベース(CD-ROM版)は、日本および周辺海域について公表された地質図類の区域を、1/40万または1/20万の基図上に図示し、文献と

対応させて編集した日本地質図索引図(第2集から第8集)を数値化(文献目録のテキスト化、区域ライン座標の数値化)しデータベースとして再編集したものです。

収録した地質図類は、産総研地質調査情報部地質情報管理室(旧地質調査所地質情報センター)において収集してきた日本全域の地質図および地球科学関係の図書、報告書、論文等の付図・挿図などから選択・収録したものです。収録した資料の範囲は1300余種に達し、総収録件数は9951件です。

本データベース(CD-ROM版)には、数値化された日本地質図索引図データとともにベースとなる地図(地質図等)が収納され、それらを表示・検索するソフトウェアが添付されています。地図(地質図等)を表示して文献を検索する方法と文献検索後地図(地質図等)に表示する方法で利用できます。

編集・発行は2001年3月でしたので産業技術総合研究所地質調査所となっております。

販売価格は税込み945円で、下記でお買い求めいただけます。

産総研地質標本館受付

Tel: 0298-61-3750

(社)東京地学協会

Tel: 03-3261-0809, Fax: 03-3263-0257

地学情報サービス(株)

Tel: 0298-56-0561, Fax: 0298-56-0568

関西地図センター

Tel: 075-761-5141

北海道鉱業振興協会

Tel/Fax: 011-731-4534

このソフトウェアは下記のシステム環境のもとで動作いたします。

CPU : Pentium(または相当)プロセッサ、または Power Mac プロセッサ  
OS : Windows 95/98/NT/2000/日本語版、または Macintosh OS 8.0以上  
(ただし、Macintoshでは動作するソフトウェアが一部限定されます)